

ネイティブボバイン L-アルギナーゼ

Cat. No. NATE-0379

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 アルギナーゼ (EC 3.5.3.1、アルギニンアミジナーゼ、カナバナーゼ、L-アルギナーゼ、アル

ギニントランスアミジナーゼ) は、マンガンを含む酵素です。この酵素によって触媒される反 \Box は次の通りです: アルギニン + H2O \rightarrow オルニチン + 尿素。これは尿素回路の最終酵素で

す。すべての生命のドメインに普遍的に存在します。

別名 アルギナーゼ; アルギニンアミジナーゼ; カナバナーゼ; L-アルギナーゼ; アルギニントランス

アミジナーゼ; EC 3.5.3.1

製品情報

種 ウシ

由来 牛肝

形態 粉末

EC番号 EC 3.5.3.1

CAS登□番号 9000-96-8

純度 タンパク質 > 70 % バイウレット法による

代謝□路 アメーバ症、保存された生物システム; アミノ酸の生合成、特定の生物システム; 代謝、特定

の生物システム

機能 アルギナーゼ活性; 金属イオン結合

単位定義 1ユニットは、pH 9.5および37°Cで1.0 μ モルのL-アルギニンの加水分解を1分あたり引き起こ

します。

保管・発送情報

保存方法 -20℃